

第4回 脱炭素・環境負荷低減に寄与する持続可能な都市政策・まちづくり
に関する研究会 議事概要

日 時：2026年3月16日（月） 15：00～17：00

場 所：日本都市センター会館7階 703会議室

出席者：北村喜宣 座長（上智大学 法学部 教授）、島崎晃吉 委員（飯田市 市民協働環境部
ゼロカーボンシティ推進課 課長）、高浜伸昭 委員（市川市 市長公室 カーボンニ
ュートラル推進局 企画調整課 課長）、田中充 委員（法政大学 名誉教授）、内藤悟
委員（東海大学 法学部 教授）、錦澤滋雄 委員（東京科学大学 環境・社会理工学
院 融合理工学系 准教授）

米田研究室長、綱川研究員、石垣研究員（日本都市センター）

議 事：○地球温暖化対策実行計画に関するアンケート調査の途中結果報告

○再エネ促進区域に関するアンケート調査内容の検討

○現地ヒアリング調査の調査先に関する検討

1. 地球温暖化対策実行計画に関するアンケート調査の途中結果報告について

- ・ 事務局が作成したアンケート調査結果を踏まえ、それぞれの立場から調査結果について
の解釈や、分析方法に関する議論を行った。
- ・ 今後、全てのデータを取りまとめ、さらなる集計を加えたうえで、2027年3月発
行予定の報告書に向けた分析を深めていくこととする。

2. 再エネ促進区域に関するアンケート調査内容の検討

- ・ 前回（第3回）研究会の内容を踏まえ事務局が作成したアンケート案をたたき台
に、質問内容・項目の検討、文言等の修正を実施した。
- ・ 本研究会（第4回）の内容をふまえ、アンケート案のさらなる改稿を行い、4月下
旬から5月中を目途に、ゾーニング支援を受けた市町村および促進区域の設定が
完了した市町村（合計：96市町村）を対象としたアンケート調査を実施する予定
である。

3. 現地ヒアリング調査の調査先に関する検討

- ・ 再エネ促進区域に関するヒアリングは主に北海道内の自治体を対象とし、そのほ
かのヒアリング内容・調査先については、開催時間の都合から、次回（第5回）研
究会において改めて検討することとした。

（文責：日本都市センター）